

令和6年度栄州市行政訪問団受入事業 活動報告書

1 事業概要

(1) 目的

富士宮市の代表的なお祭りである「富士宮まつり」に栄州市の代表団や関係者を招待し、日本の伝統的な文化や世界文化遺産富士山に関する理解を深めていただくことで、今後の相互交流の深化を図る。

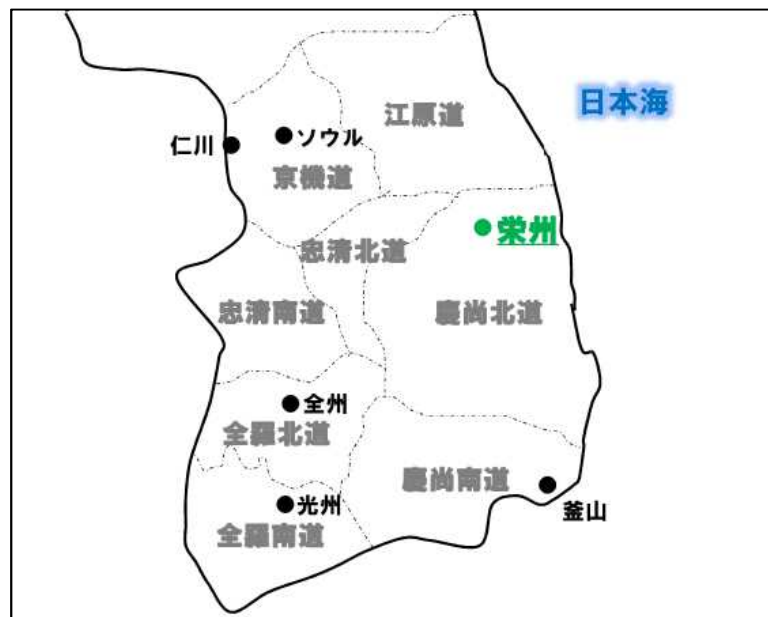
(2) 日程

- ・令和6年11月3日（日）～11月6日（水）

(3) 韓国・栄州市について

- ・人口：103,000人
- ・面積：670.10km²
- ・市長：朴南緒（パクナムソ）
- ・概要：韓国の東南部に位置する慶尚北道に属し、道北部の山岳地帯に所在する。首都ソウルからは高速道路で2時間半ほどを要する。
特産品は、豊基（プンギ）高麗人参や栄州リンゴ、栄州韓牛、豊基人絹などがある。
主な観光名所は、浮石寺（プソクサ）、紹修書院（ソスソフォン）、小白山（ソベクサン）、ソンビ村などがある。

- ・提携日：2012（平成24）年11月5日に友好交流関係都市提携を締結
- ・市の位置：



2 訪問団名簿

区分	所属(職位)	名前	備考
栄州市 (8人)	栄州市長	박 남 서 パク ナムソ	
	行政安全局長	손 창 석 ソン チャンソク	国際交流担当
	総務課長	김 한 득 キム ハンドク	国際交流担当
	総務課 交流厚生チーム長	박 찬 주 パク チャンジュ	国際交流担当
	総務課	김 조 동 キム ゴドン	秘書
	栄州湖開発課長	조 한 철 ジョ ハンチャル	
	ダム開発1チーム長	이 상 호 イ サンホ	
	ダム開発2チーム長	오 유 석 オ ユソク	
栄州市議会 (2人)	栄州市議会副議長	이 상근 イ サングン	
	栄州市議会議員	전 품 림 ジョン プンリム	

3 受入行程

日時	時間	内容	備考
11/3 (日)	10:45	入国 (羽田空港)	
	16:00	ホテル着	
	18:00~20:00	国際交流協会主催夕食会	
11/4 (月)	08:30~11:30	市内北部 視察	・白糸の滝 ・田貫湖 ・あさざりフードパーク
	12:00~13:00	市議会主催歓迎昼食会	
	13:30~14:30	世界遺産センター 視察	
	15:45~17:45	富士宮まつり 参加	16:00 式典/栄州市長、副議長、 あいさつ 17:10 競り合い見学
	18:30~20:00	夕食	
11/5 (月)	10:00~11:00	清見寺 見学	
	11:30~13:00	日本平夢テラス 見学	昼食含む
	13:30~15:00	三保松原 見学	
	18:00~20:30	市主催歓迎夕食会	
11/6 (火)	6:30	羽田空港に向けて出発	

4 受入事業の概略

【1日目】11月3日(日)

羽田空港でパク市長ほか9人の行政訪問団を渡邊市民部長らで出迎えました。

市内のホテルにチェックイン後、中学生訪問団の引率者8人とともに富士宮市国際交流協会が主催する歓迎夕食会に出席されました。



富士宮市国際交流協会主催の夕食会の様子



富士宮市国際交流協会 堀澤理事長が歓迎のあいさつ

【2日目】11月4日（月）

午前中は市内北部の白糸の滝・田貫湖・あさぎりフードパークの視察を行い、富士宮市議会議長主催の歓迎昼食会に参加されました。

午後は富士山世界遺産センターを視察後、富士宮まつりの本宮式典内で栄州市長、栄州市議会副議長があいさつを行いました。

中学生はホームステイ中のため、中学生訪問団の引率者8人も終日同行しました。



諏訪部議長がパク市長（左）とイ副議長（右）と記念撮影



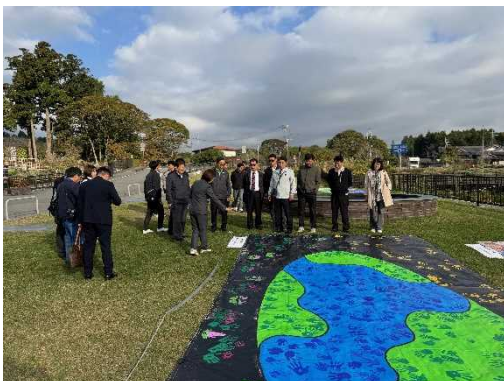
栄州市訪問団と富士宮市議会の皆さんによる記念撮影

■ 白糸の滝

2013年に登録された世界文化遺産富士山の構成資産の一つです。

登録後に整備された白糸の滝をはじめ、音止めの滝及び芝生広場等の周辺整備を視察しました。

芝生広場では、世界14か国の子どもたちが平和を願って描いた「キッズゲルニカ」が展示されていたため、この取組の趣旨や経緯を説明しました。栄州市の学校関係者から、この取組について前向きに検討したいという話をいただきました。



芝生広場に展示されていた「キッズゲルニカ」



パク市長（左から3番目）をはじめとする栄州市訪問団の皆さん

■ 田貫湖

2022年に栄州市との友好都市提携10周年記念で、韓国国花であるムクゲを植樹した場所です。栄州湖ダム周辺の開発を進めている栄州市側の要望もあり、ダイヤモンド富士の撮影スポットである田貫湖富岳テラス及びキャンプ場の運営状況を視察されました。

農業用ため池として、田植えの時期には水を放流して使用していることのほか、田貫湖畔にはキャンプ場やホテル、遊歩道が整備され、サイクリングやボート遊びもできることなどを説明しました。連休中ということもあり、多くの観光客が訪れていることに驚かれた様子でした。



田貫湖富岳テラス



田貫湖展望デッキ

■ あさぎりフードパーク

株式会社富士山の望月光雄代表取締役から、施設内の各所の説明を受けながら視察を行いました。

道の駅朝霧高原に併設した地元の特産品の工場見学などが楽しめる食のテーマパークとして開園後、徐々にドローン飛行場等の拡充を続け、現在、景観を生かしたホテル建設に向けた第3期計画に移っていると説明を受けました。



あさぎりフードパーク内売店



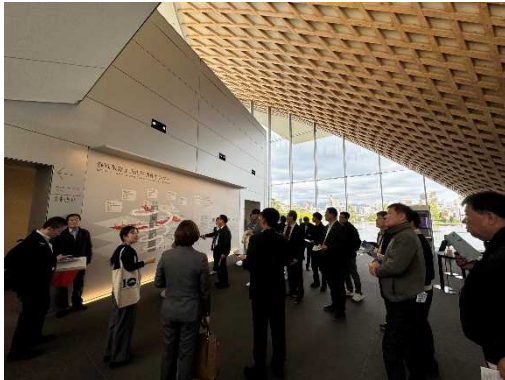
あさぎりフードパーク内お茶工房で日本茶を試食されました

■ 静岡県富士山世界センター

世界文化遺産富士山を後世に守り伝えていくための県営の施設です。

富士山世界遺産センター企画総務課の村松主任の説明を受けながら視察を行いました。

らせんスロープでの疑似登山体験のほか、富士山の美しい景色や豊かな自然の恵みから生まれる富士山への信仰や、美術や絵画などで表された富士山について説明を受けました。



富士山世界遺産センター



同センターの展望ホール

■ 富士宮まつり

パク ナムソ栄州市長、イ サングン栄州市議会副議長が本宮式典内であいさつを行いました。

パク市長からは「文化の力が大事で、今回の祭り参加を通じて富士宮市の文化を少しでも理解することができるきっかけとなった」と、イ副議長からは「富士宮市とは親友のような関係だ。末永く親密な協力関係を維持していきましょう」とそれぞれあいさつを述べられました。

祭りを彩る富士宮囃子は、静岡県の指定無形民俗文化財の指定を受けていることを説明しました。20 台の山車や屋台が、富士宮囃子を奏でながらぶつからんばかりに接近して激しく競り合う姿に感動された様子でした。



式典であいさつされるパク市長



富士宮祭りの見学に来ていた栄州市の中学生とパク市長による記念撮影

【3日目】11月5日（火）

静岡市内の清見寺・日本平夢テラス・三保松原の視察を行いました。

市内に戻った後、富士宮市主催の歓迎夕食会において、両市で記念品交換を行い、交流を深めました。



市主催の歓迎夕食会



夕食会には中学生も参加し、
両市の市長とも歓談した

■ 清見寺

清見寺住職の一条文昭さん、ボランティアガイドの伏見鑛作さんの説明を受けながら視察を行いました。

徳川将軍の代替わりの際に朝鮮王朝が朝鮮通信使を派遣し、清見寺がその代表的な文化交流の場となり、朝鮮通信使による文物が残る寺として国の史跡に指定されていること、2017年にはユネスコ「世界の記憶」に登録されたことなどの説明をお二人から受けました。



朝鮮通信使ゆかりの「清見寺」



一條住職様とともに

■ 日本平夢テラス

日本観光地百選コンクールで第1位に選ばれたことがある場所です。富士山をはじめ、三保松原、駿河湾、清水港、静岡市街地などを360度の美しい眺望が見られる展望施設では、大パノラマによる景色に感心した様子でした。



展望テラスからの富士山

■ 三保松原

富士山世界文化遺産の構成資産の一つです。富士山と三保松原、羽衣伝説、芸術作品などの深い関わりについて展示されている静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」を視察しました。

付近にある松並木、通称「神の道」は韓国国内でもSNS等で有名な場所という話でした。



三保松原からの富士山



通称「神の道」と呼ばれている松並木を散策

以上の行程後、翌朝の空路にて帰国の途につかれた。

5 成果等

パク ナムソ栄州市長は初めての来宮でした。当市が富士山の文化的背景を基に、富士山の恵みを活かした観光振興や国際交流、まちづくりを進めていることをご理解いただけたことは、今後の両市の交流を深化させる大切な成果となりました。

また、今回の滞在で、富士宮市国際交流協会と当市が連携して推進している「キッズゲルニカ」の事業に対し、栄州市から事業の趣旨に賛同し、前向きに検討したいというお話をいただき、一緒に取り組めることを確認できたことは、世界平和を願う当市としても大変有意義でした。